

「知って、肝炎プロジェクト」積極的広報地域への選定について

1 要旨・目的

厚生労働省では、「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」に基づき、肝炎ウイルス検査の必要性を分かりやすく伝え、国民が肝炎への正しい知識を持ち、早期発見・早期治療に向けた行動を促すため、「知って、肝炎プロジェクト」として啓発活動を推進している。

平成28年より、自治体と連携して集中的な広報活動を行うため、積極的広報地域を指定して取り組んでいる。

広島県では、例年このプロジェクトの募集に応募しており、この度令和6年度の積極的広報地域として選定されたため、今年度、年間を通じて、このプロジェクトと連携した広報活動を実施する。

2 現状・背景

令和5年3月に第4次広島県肝炎対策計画を策定し、この計画に基づき施策を推進している(計画期間：令和5年度から令和9年度までの5年間)。

令和2年時点における本県の感染者数は、B型が約4万人、C型が約2.2万人と推計されている。

B型肝炎及びC型肝炎は、放置すると肝硬変又は肝がんに行進するおそれがある一方、感染しても自覚症状に乏しいことから、感染に気がつきにくく、また、感染を認識していても、感染者が早急な治療の必要性を認識しにくいことから、普及啓発活動が重要である。

3 概要

(1) **実施主体** 知って、肝炎プロジェクト事務局・厚生労働省・広島県

(2) **実施期間** 令和6年4月1日から令和7年3月31日の1年間

(3) **場所** 広島県内

(4) **実施内容**

ア 5月14日11時30分から12時 大使・サポーター^{*1}による知事表敬訪問

イ 7月28日(時間調整中)世界肝炎デー啓発イベント

ウ その他、支援内容(例)^{*2}を参考とし、県内イベントとの連携について検討中

4 その他

知って、肝炎プロジェクト ホームページ

<https://www.kanen.org/project/about/>

※1 大使・サポーター 一覧(敬称略)

厚生労働省 健康行政特別参与 杉 良太郎

肝炎対策特別大使 伍代 夏子

肝炎対策広報大使 徳光 和夫

スペシャルサポーター EXILE TRIBE、千葉 涼平(w-inds.)、AKB48、小橋 建太、コロッケ、
島谷 ひとみ、清水 宏保、瀬川 瑛子、高橋 みなみ、的場 浩司、山
本 譲二、山川 豊、乃木坂 46、石川 ひとみ、HKT48、SKE48、STU48、
NMB48、NGT48、高橋 礼子、朝日 奈央、野呂 佳代

※2 支援内容(例)

- 大使・サポーターによる首長への表敬訪問
- PRイベント(集客型地域イベントとのコラボ、ブース出展、肝炎ウイルス検査実施)
- 企業訪問(経営陣との対談、従業員への啓発)
- 学校訪問(肝炎授業の開催/学生発表会など)
- 拠点病院連携(意見交換会/イベント等での専門医の派遣)
- 健康づくりイベント(ダンスを活用した健康づくり、性感染症注意喚起)
- メディアタイアップ(番組・記事オリジナル制作)
- ポスター、リーフレット、啓発動画掲示(掲示先の拡大支援、イベント等での配布)

(参考) 令和5年度表敬訪問風景 (令和5年5月17日藤沢市表敬訪問)



出典：知って、肝炎プロジェクト ホームページ